

満開!!

北九州で活躍中の
シニアサークル
紹介コーナー

シニアライフ

【インディアカ】 no.32

羽根付き、いわゆるシャトルコック状の軽いボールをネットを挟んで手で打ち合う競技が今、中高年の人たちに広まりつつあります。バレーボールに似たその競技は南米インディアンの遊びに由来するといわれ、名付けてインディアカ。だれでも手軽に楽しめ、ここ若松区深町市民センターでは練習会場から歓声と笑い声が絶えません。



代表
大串 道子さん(69歳)



友達のクラブ員に誘われて入会し3年目。まだ上手ではなく、ルールもよく分からないけど、互いのプレーの仕草、表情などに競技中でも笑いが止まりません。プレーは1チーム4人で行い15点先取制。会員が現在9人なので2チームしか結成出来ないのが悩ましいところです。どなたでも、入会大歓迎です!

副代表
中田 和代さん(69歳)

深町市民センターから、体を動かすと共に笑いの出る楽しいスポーツクラブを設立出来ないかとの相談がありました。丁度その頃、本町のヤングプラザでインディアカを実践していたメンバーに相談し設立しました。以来楽しい仲間と一緒にインディアカを実践、ストレスも解消し有意義な毎日を送っています。



指導員
安田 晴代さん(75歳)



10年前に入会しました。学生の頃はソフトボール、結婚してからはママさんバレーボールに夢中になり、スポーツが大好きです。当会は正式なルールではなく皆さんが楽しめ、羽根を打てるように独自のルールを決めています。

インディアカ

設立/平成7年10月

活動日/毎週金曜日

10:00~12:00

活動方針/

健康のために楽しく運動する☆

■お問合せ先

若松区 深町市民センター

☎093-771-6873